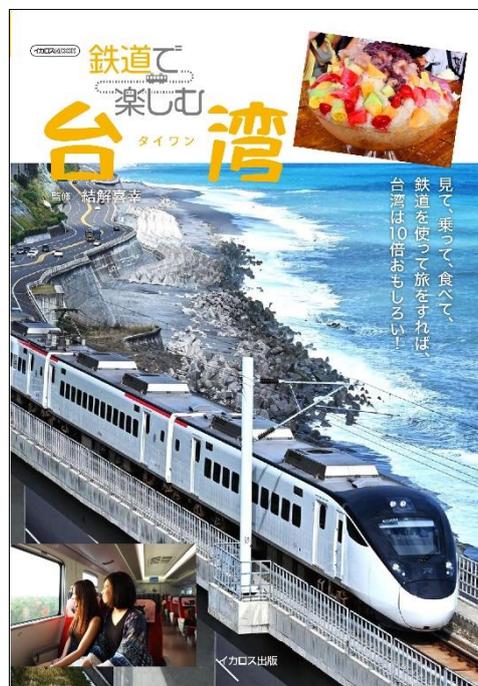


各 位

2024年6月19日
イカロス出版株式会社

新型車両や観光列車が続々登場！ 台湾の魅力を楽しむ『鉄道で楽しむ台湾』を発売

インプレスグループで航空・鉄道分野などのメディア事業を手掛けるイカロス出版株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山手章弘）は、『鉄道で楽しむ台湾』を2024年6月18日に発売いたしました。



■公営化で魅力が増した台湾の鉄道を満喫し、台湾を徹底的に楽しむ

□2024年から鉄道が公営化された影響で、新型車両の導入や観光列車の増発、ローカル線の魅力開発など、鉄道旅行に力を入れている台湾。鉄道ファンにとっても台湾好きにとっても、鉄道旅行に注目が集まっています。本書では、台湾の鉄道が持つさまざまな魅力をご紹介しますとともに、鉄道を使って台湾を楽しむコツが満載です。

■ローカル線から高速鉄道まで、日本みたいで日本じゃない台湾ならではの魅力を徹底紹介

□日本からもっとも身近な海外ともいえる台湾は、日本と同じSL車両が走っていたり日本風の木造駅舎が残されていたり、どこか懐かしさを感じさせますが、鉄道を使ったアクティビティは日本以上に多彩で、さまざまな楽しみ方で自由に鉄道の旅を楽しんでいます。そんな知られざる台湾の鉄道の魅力をたっぷりご紹介していきます。

■本書の構成

最新情報ピックアップ

鉄道で台湾を遊び尽くせ！

台湾鉄道・チケットの買い方&おトク情報

台湾高速鉄道乗車ガイド

マニアック台湾

台鉄の車両ラインナップ

台鉄の全路線&全駅徹底ガイド

■監修者プロフィール

結解喜幸（けっけよしゆき）

1953年、東京都生まれ。幼少の頃から鉄道が好きで、暇さえあれば列車に乗って日本国中を旅していた。出版社勤務の後、旅行写真作家として国内・海外の取材を行う。1980年に初めて台湾を訪れて以来、台湾の鉄道の魅力に嵌り、すでに訪台歴300回を超え、2017年には「台鉄之友」を受賞した。『台湾一周鉄道の旅』（光人社）、『台湾鉄道パーフェクト』『台湾と日本を結ぶ鉄道史-日台鉄道交流の100年』（いずれも交通新聞社）、『台湾鉄道の旅完璧ガイド』（イカロス出版）など、台湾の著書も多数あり、『鉄道ダイヤ情報』（交通新聞社）など雑誌媒体などでも台湾の鉄道の魅力を発信中。

■書誌情報

書名：鉄道で楽しむ台湾

監修者：結解喜幸

発売日：2024年6月18日（火）

ページ数：140ページ

サイズ：B5判

定価：2,200円（本体2,000円＋税10%）

ISBN：978-4-8022-1419-3

◇イカロス出版の書籍情報ページ：<https://books.ikaros.jp/book/b10081262.html>

以上

【イカロス出版株式会社】

『月刊エアライン』を中心に航空、鉄道、ミリタリー、レスキュー分野で出版活動を展開。さらに旅行、通訳・翻訳、ライフスタイルなどの分野でも多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

イカロス出版株式会社 担当：佐藤信博